



日本の宝島“天草”の創造を目指して！

市政だより AMAKUSA 天草



「一致団結して“みんなでジャンプ”」

10月10日、御所浦町の御所浦小学校グラウンドで～めざせ みんなで一致団結！～を大会テーマに「第33回御所浦町民体育祭」が開催されました。写真は、地区代表の男・女各10人の選手が息をあわせて縄を跳ぶ“みんなでジャンプ”。見守る観客からは、大きな声援が送られました(詳細は14ページに関連記事)。

主な内容

- 税を考える週間 2～3
- 図書館へようこそ 4～5
- 地上デジタル放送 6～7
- 議会報告 8～9
- 本渡市街地循環バス、天草ぐるっと周遊バス・・・ 10
- 有明町・赤崎地区三世代交流十五夜大会 ・ 11
- 宝島の話 12～15
- みんなの広場 16～19

平成21年

11

1

No.86

税を考える週間

税金は、私たち国民が豊かで安心した暮らしができるように、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。

11月11日から同17日まで「税を考える週間」です。これは、税の仕組みや目的などを皆さんに正しく理解していただくために設けられたものです。

今回は、「税のゆくえ」「パートと税」「夫婦と税」についてお知らせします。



税のゆくえ ～社会にいきる税～

国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した生活ができるようにいろいろな活動を行っています。

私たちが納めた税金は、身近なところで使われています。教育においては、国と地方公共団体が公立学校の児童・生徒一人当たりに対して、多くの年間教育額（下表参照）を負担しています。

このほか、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、安全の確保に欠かせない警察・消防などの活動にもいかされています。

このように、税金は私たちにとって、共同生活を維持するいわば「会費」であり、正しい申告と納税によって支えられているのです。

パートと税

扶養する人がいない場合（単身）でパートなどをしているときは、次のとおりになります。

【パート収入に対する税】

パート収入は、給与所得となりますので、年収が93万円（所得額28万円）を超えると、住民税がかかります（扶養する人がいない場合）。また、この収入金額が103万円を超えると所得税もかかります（所得控除が基礎控除以外の場合）。

なお、外交員、集金人、検針員などの報酬や内職については、パート収入とは異なる計算方法になりますのでご注意ください。



夫婦と税

夫婦が共に働いている場合、例えば、妻がパートタイムで働いているときなど、夫婦にとって気になるのが収入と税金の関係です。

【配偶者控除と配偶者特別控除】

夫に所得があり、妻にパート収入がある場合を考えてみますと、夫は妻の収入に応じて次のとおり配偶者控除または配偶者特別控除が受けられます。

- ① 配偶者控除は、妻のパートによる年収が103万円までであれば受けられます（控除額は所得税では38万円、住民税では33万円）。
- ② 配偶者特別控除は、妻の所得によって控除額が調整されますが、パートの年収が103万円を超え141万円未満であれば受けられます（控除額は下表参照）。

ただし、夫の合計所得が1,000万円を超える年には同控除を受けることができません。なお、配偶者控除または配偶者

ご存じですか、税のゆくえ ～身近な財政支出（国と地方公共団体の負担額の合計額）～

■公立学校の児童・生徒1人当たりの年間教育額（平成18年度） ・小学生 83万3,000円 ・中学生 95万2,000円 ・高校生（全日制） 93万2,000円	■私たちの生活や安全を守るための警察・消防費（平成19年度） …… 5兆1,943億円 ※国民1人当たり約4万700円
■市町村のゴミ処理費用（平成19年度） …… 2兆1,305億円 ※国民1人当たり約1万6,600円	■国民医療費の公費負担額（平成18年度） …… 12兆1,274億円 ※国民1人当たり約9万4,900円

パートの年収	配偶者特別控除額	
	住民税	所得税
103万超 105万円未満	33万円	38万円
105万以上 110万円未満		36万円
110万以上 115万円未満	31万円	31万円
115万以上 120万円未満	26万円	26万円
120万以上 125万円未満	21万円	21万円
125万以上 130万円未満	16万円	16万円
130万以上 135万円未満	11万円	11万円
135万以上 140万円未満	6万円	6万円
140万以上 141万円未満	3万円	3万円

特別控除を受ける要件と、健康保険の扶養要件とは基準が異なりますので、ご自身が加入されている健康保険の担当者へご確認ください。

共働きの夫婦の収入と税金の関係についてお分かりにならないことがありましたら、天草税務署 ☎2510 または市役所本庁・市民税課へお尋ねください。

税情報

租税教室

天草税務署では、各地区や各種団体、給与所得者や児童・生徒などを対象に、租税教室を開いています。希望する内容や日程にあわせて、税務署の職員または税理士が講師として伺いますので、お気軽にお申し込みください（夜間でも結構です）。

※希望する場合は、天草税務署 ☎2510 へご連絡ください。

年末調整説明会

12月は、給与などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与などから源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。

このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

大部分の給与所得者は、年末調整により、その年の納税を完了することになります。そこで、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

天草税務署では、次の日程で年末調整説明会を開きます。

- ▼日程 11月18日（土）午後2時～同4時、牛深総合センター。11月19日（日）午前10時～正午と午後2時～同4時、天草市民センター。
- ※詳細は、天草税務署 ☎2510 へお尋ねください。

「税を考える週間」記念講演会

天草地区税務協力団体長連絡協議会では、「税を考える週間」にあわせて記念講演会を開催します。当日は、中学生や高校生から募集した税に関する作文の入賞者の表彰・発表も実施します。入場は無料です。

▼とき 11月17日（土）午後1時30分～同3時30分。

▼ところ 天草信用金庫本店・5階ホール（太田町）。

▼演題 「生きている間は自分を育てるために」。

▼講師 外園一人氏（神戸女子大学名誉教授）。

※詳細は（社）天草法人会事務局 ☎244339 へお尋ねください。

【問い合わせ先】

本庁・市民税課市民税係 ☎251111 内線1143

図書館へようこそ!

図書館には、一般書や児童書、絵本、紙芝居、郷土資料、新聞、雑誌などさまざまなものがあります。26万冊あまりの蔵書などを、4つの図書館と6つの図書室で管理し、市民の皆さんに利用していただいています。



図書館の主な仕事は図書の管理で、これを専門に行う職業が司書です。本市では、常勤・非常勤を合わせて7人が司書として働いています。本や資料などを購入して登録したり、また、どうしたら市民の皆さんに利用しやすい図書館になるのかを、中心になって考えながら事業を展開しています。

ふだんは幼児からお年寄りまで幅広い年代の人に利用していただけており、市内外からも研究や勉強のためにさまざまな人が来館しています。

図書館から離れている地域や学校には移動図書館車で巡回・配本をしており、平成22

どんなことをしているの?

年度には、河浦・牛深の図書館車が新しくなる予定です。で、楽しみにお待ちください。

図書館の事業ってなにがあるの?

- 図書館では定期的に「おはなし会」を開いており、(中央・毎月第3土曜日、牛深・季節ごと、河浦・毎月第3日曜日、御所浦・毎月第2土曜日)ポランティアの皆さんからいろいろなお話を聞いています。
- 中学校や高校、大学からの職場体験を受け入れています。将来司書として活躍する生徒や学生も、少なからず聞いています。
- 移動図書館車で、地域や保育園、幼稚園、小・中学校などを巡回し、貸し出しや配本を行っています。合併してからは、巡回場所や借りられる本の種類も増え、利用者からはたいへん喜ばれています。
- 保健センターが実施するブックスタート事業への支援を行っています。職場

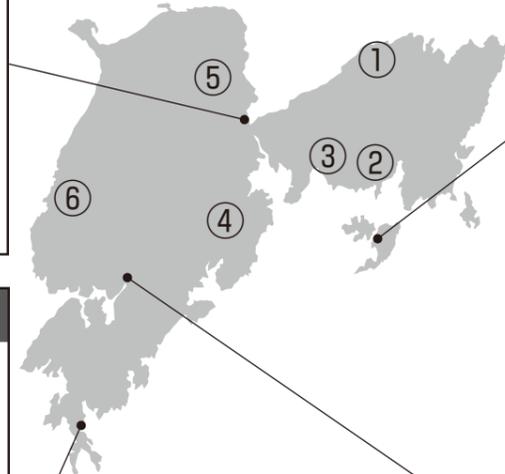
御所浦図書館 ☎673931

※御所浦小学校横
・蔵書数：38,729冊
・利用冊数：7,497冊
・利用者数：のべ2,566人
(午前9時～午後5時)



市内の図書館

休館日は全館ともに
月曜日・祝日・年末年始



中央図書館 ☎7001

※市民センター前
・蔵書数：108,572冊
・利用冊数：168,161冊
・利用者数：のべ48,148人
(午前9時～午後6時、土・日曜日は午後5時)



河浦図書館 ☎760388

※コレジオ館2階
・蔵書数：41,273冊
・利用冊数：23,275冊
・利用者数：のべ6,549人
(午前9時半～午後6時)



牛深図書館 ☎734191

※牛深総合センター2階
・蔵書数：31,309冊
・利用冊数：30,595冊
・利用者数：のべ9,820人
(午前9時～午後5時)



体験でも生徒が参加し、ポランティアの皆さんといっしょに赤ちゃんと交流しています。絵本を通じたふれあいにとても感動しています。

●年に2回読書週間があり、その期間に行事を実施しています。4月の子ども読書の日の「おたのしみ会」は子どもを対象としており、パネルシアターや紙芝居、本の展示などを行います。また、独自のおはなし会だけでなくPTAの読書会への支援も実施しています。

どんなこともしています!

レファレンスサービス

利用者が読みたい本を探したり、調べものをするお手伝いをしたりします。職員に声をかけてください。

郷土資料収集

市内や県内に関する資料を、積極的に収集しています。地元の人だけでなく、市外・県外、最近では外国の人も研究のために利用さ

相互貸借

中央・牛深・河浦の間でそれぞれが持つ本を、最寄りの図書館で貸し出しや返却できるサービスです。御所浦・五和町コミュニティセンター図書室でも11月から利用できます。

ブックスタート

乳幼児向けのブックスタート用絵本のコーナーを設置しています。登録カードは0歳から作れるので、子どものカードも作ってたくさんの方が利用されています。

コーナー設置

のでたいへん喜ばれています。

※詳しいことは、中央図書館 ☎7001までお尋ねください。

子ども読書フェスティバルのお知らせ

秋の読書週間は、10月27日～11月9日です。これにちなみ、市立図書館では全館協力のもと、12月に『子ども読書フェスティバル』を開催します。



▲長谷川義史氏



今回は、絵本作家の長谷川義史氏を招いて行います。詳細は、11月15日号の「市政だより天草」おしらせ版(予定)をご覧ください。

- ▶とき=12月19日(土) 午後1時から
- ▶ところ=天草市民センター・展示ホール

◆各図書室の開館時間と休館日

	①有明町民センター ☎531111	②棚底公民館(倉岳町) ☎643111	③栖本町公民館 ☎662293	④新和町民センター ☎462111	⑤五和町コミュニティセンター ☎322101	⑥高浜公民館(天草町) ☎421111
開館時間	午前8時30分から午後5時15分まで(午後5時15分以降は当直の職員が対応)	午前9時から午後4時まで	午前8時30分から午後5時15分まで(火・木曜日は公民館の職員が対応)	午前9時から午後5時15分まで	午前9時から午後5時まで	午前8時30分から午後5時15分まで
休館日	なし(土・日曜日、祝日は当直の職員が対応)	日・月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)	土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)	土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)。ただし、第2土曜日と第4日曜日は開館	土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)	土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

※各図書室についての詳しいことは、教育委員会事務局各分室へお尋ねください。

地デジ放送が受信できない場合は？

地デジ対応テレビを購入し、接続しても電波を受信できない場合があります。

この場合は、主な要因として次のものが考えられます。

- ①山間地などの地理的要因による場合。
- ②宅内の配線に問題がある場合。
- ③ビルの影などによる電波障害による場合。

山間地などの地理的要因により地デジ放送が受信できない地域

地理的条件により、地デジ放送が受信できない地域においては、戸別に高性能アンテナを設置されるか、または共同受信施設の設置やケーブルテレビへの加入（サービスが開始されている地域のみ）により対策を行うこととなります。

①共同受信施設の設置や改修

新たに難視聴地区となる地域やすでに設置

まずは、お近くの電器店や家電量販店などへ相談してください。

このほか、総務省地デジコールセンター☎0570-07-0101または☎03-4334-1111（平日＝午前9時～午後9時：土・日曜日、祝日＝午前9時～午後6時）へお尋ねください。

されている共同受信施設において、同施設を新設または改修する場合は、費用の一部を助成する制度があります。

②ケーブルテレビへ加入する場合

加入方法などの詳細は、天草ケーブルネットワーク㈱☎②1311へお尋ねください。

地デジ移行に支援があります

経済的な理由で、日本放送協会（NHK）の受信料が全額免除の世帯を対象に、総務省が簡易チューナーの無償給付などの支援を行います。平成21年8月末時点で、すでにNHKの放送受信料の全額免除を受けている世帯に対しては、NHKから申込案内がある予定です。

※申込方法などの詳細は、総務省地デジチューナー支援実施センター☎0570-033840または☎044-969-5425（平日＝午前9時～午後9時：土・日曜日、祝日＝午前9時～午後6時）へお尋ねください。

なお、NHK受信料が全額免除になるのは、次のいずれかに該当する世帯です。

- ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯。
 - ②身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている人で、さらに世帯全員が市町村民税非課税措置を受けている世帯。
 - ③社会福祉事業施設に入所していて、みずからテレビを持ち込んでいる世帯。
- ※該当する人で、受信料がまだ免除になっていない人は、NHK視聴者コールセンター☎0570-000588または☎044-871-8441（平日＝午前9時～午後9時：土・日曜日、祝日＝午前9時～午後6時）へお尋ねください。

悪徳商法にご注意！

テレビの調査や工事を口実にし料金を不正に請求したり、総務省やテレビ局などの関係機関の職員をかたって、切り替え手数料などを架空請求するといった悪質な事例が発生しています。このような請求を受けた場合は絶対に支払わず、すぐに警察へ連絡してください。

地上デジタル放送への切り替えで、総務省やテレビ局、その他の関係機関がお金を請求することは一切ありません。

不法投棄の禁止！

現在使用しているテレビを、地デジ対応のテレビに買い換えた場合、不要となるテレビは家電リサイクル法に基づき、購入店または電器店などで適正に処理してください。

【問い合わせ先】本庁・環境課環境政策係☎③1111（内線1281）
牛深支所・環境課環境係（牛深クリーンセンター内）☎⑦5541 / その他の支所・市民生活課市民生活係

平成23年7月24日までに

アナログ放送は終了します

現在のテレビ（地上アナログ）放送は、平成23年7月24日までに終了し、地上デジタル放送（通称「地デジ」）に完全移行しますので、地デジを受信する準備が必要です。

どうしてデジタル化するの？

通信や放送などに使える電波は無限ではなく、ある一定の周波数に限られており、現在の日本では、使用できる周波数に余裕がなく過密な状態になっています。

そこで、デジタル放送へ移行することにより、不足していた周波数に余裕ができ、電波が有効に使えるようになります。現代の生活のなかで最も身近な「テレビ」もデジタル化によって、今までにない多様なサービスが実現できます。

デジタル放送では、デジタルハイビジョンの

高画質・高音質番組に加えて、双方向サービス、高齢者や障がいのある人にやさしいサービス、暮らしに役立つ地域情報などが提供されます。

また、デジタル化により、大幅にチャンネルを減らすことができ、空いた周波数を他の用途への有効利用が可能になります。例えば、救急患者の映像情報を救急車と病院でやりとりするといった、安心・安全な生活を保護するための通信情報などに使えるようになります。

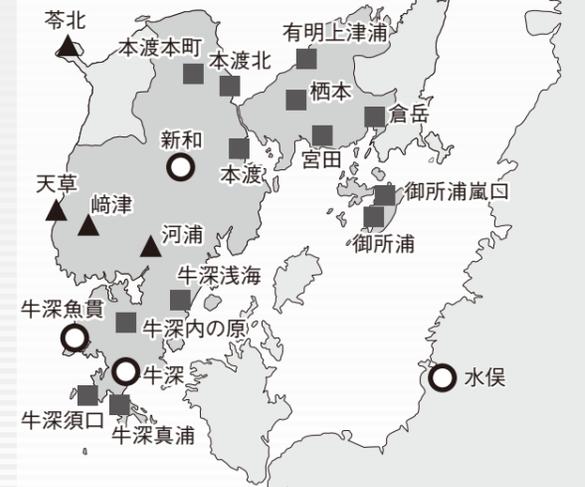
地上デジタル放送を見るには

各戸において受信している中継局が、地デジ放送を開局していることが前提となります（詳細は、右欄をご覧ください）。

- すでに開局している中継局
・熊本局・水俣局・牛深局
・牛深魚貴局・新和局

▲平成21年に開局予定の中継局

■平成22年に開局予定の中継局



※総務省報道資料より

①アンテナでテレビをご覧の場合

- アンテナの種類を確認してください。

UHFアンテナがある
通常はそのまま受信できますが、調整や交換が必要な場合もあります。



VHFアンテナのみ
アンテナの取り替えが必要です。



電器店・家電量販店へご相談ください。
必要場合は、アンテナ工事も依頼してください。

地デジ対応のデジタルテレビに買い換えるか、今お使いのアナログテレビ（ブラウン管テレビなど）にデジタルチューナーを接続してください。

②ケーブルテレビでのご覧の場合

- ケーブルテレビ会社へご相談ください。

③共同受信施設に加入してテレビをご覧の場合

- 施設の改修などが必要な場合がありますので、共同受信施設の管理者（組合長など）へ確認してください。

④マンション・アパートなどの集合住宅でテレビをご覧の場合

- 建物全体で共同受信している場合がありますので、管理者へ確認してください。

一般会計補正予算など

29議案を議決

平成21年第4回市議会定例会が9月1日から18日間の日程で開かれ、天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定や、歳入歳出の予算総額にそれぞれ10億5,827万1千円を増額し545億8,224万8千円とする平成21年度天草市一般会計補正予算(第2号・第3号・第4号)など22議案がいずれも原案のとおり可決・承認されました。また、人権擁護委員の候補者の推薦について同意・農業委員会委員4人が推薦されたほか(おしらせ版4ページ参照)、廃棄物処理施設建設・学校施設等整備に関する特別委員会などが設けられ、同18日に閉会しました。

▼平成21年度天草市一般会計補正予算(第3号)——国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金に伴う事業費など、歳入歳出の予算総額にそれぞれ8億1,759万5千円を増額し、543億5,157万2千円とするもの。

▼平成21年度天草市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

▼平成21年度天草市老人保健医療特別会計補正予算(第1号)

▼平成21年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号)

▼平成21年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算(第1号)

▼平成21年度天草市一般会計補正予算(第4号)——赤潮被害対策に伴う事業費を、歳入歳出の予算総額にそれぞれ2億3,067万6千円を増額し、545億8,224万8千円とするもの。

議員提出

▼地方自治体の財源確保を求める意見書の提出について

▼ミニマム・アクセス米の輸入見直しを求める意見書の提出について

するもの。

▼天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について——雇用促進住宅新和宿舎を市が取得し一般住宅として管理するもの。

▼和解及び損害賠償の額の決定について——交通事故に係る和解及び損害賠償の額を決定するもの。

▼工事請負契約の締結について

可決された議案

▼天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について——新たに就労支援員及び理科支援員に係る報酬額について定めるもの。

▼天草市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について——出産育児一時金の額を改定

▼日米FTA反対、農家経営の危機打開を求める意見書の提出について

▼フェリー・旅客船の存続及び港町活性化に関する意見書の提出について

承認された議案

▼専決処分事項の承認について——平成21年度天草市一般会計補正予算(第2号)——災害復旧に係る農業施設や公共土木施設の測量設計委託料を、歳入歳出の予算総額にそれぞれ1,000万円を増額し、535億3,397万7千円とするもの。

同意された議案

▼人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(7件)——委員に次の皆さんを推薦することに同意。本多祐子氏(川原町8番9号)、河内大成氏(有明町下津浦342番地)、柴田久美子氏(有明町上津浦1110番地)、盛田政文氏(有明町須子1073番地)、山崎昭次氏(倉岳町宮田2508番地)、濱田國秀氏(天草町

各種特別委員会を設置!

■**廃棄物処理施設建設に関する特別委員会**
ごみ、し尿処理施設などの建設について調査研究するため、「廃棄物処理施設建設に関する特別委員会」が設置されました。同特別委員会の委員は次のとおりです(敬称略)。
◎委員長=池田裕之 ○副委員長=勝木幸生
▶委員=蓮池良正、中村三千人、田中 茂、松江雅輝、脇島義純、平石水穂、大塚基生、本田武志、江浦政巳、濱崎昭臣、藤崎正博、池田次人

■**学校施設等整備に関する特別委員会**
学校の統廃合や耐震化に係る学校施設の建設について調査研究するため、「学校施設等整備に関する特別委員会」が設置されました。同特別委員会の委員は次のとおりです(敬称略)。
◎委員長=楠本千秋 ○副委員長=宮下幸一郎
▶委員=浜崎義昭、古賀源一郎、若山敬介、船辺 修、鎗光秀孝、赤木武男、平山泰司、中村五木、宮下重康、吉川徳澄、北野鋼一

□**一般会計決算特別委員会**
◎委員長=蓮池良正 ○副委員長=中村五木
▶委員=宮下幸一郎、鎗光秀孝、田中 茂、池田裕之、宮下重康、大塚基生、池田次人

□**特別会計決算特別委員会**
◎委員長=楠本千秋 ○副委員長=船辺 修
▶委員=古賀源一郎、勝木幸生、赤木武男、脇島義純、本田武志、濱崎昭臣、北野鋼一

□**企業会計決算特別委員会**
◎委員長=中村三千人 ○副委員長=浜崎義昭
▶委員=若山敬介、松江雅輝、平山泰司、平石水穂、吉川徳澄、江浦政巳、藤崎正博

高浜南2727番地2)、斉藤千鶴子氏(河浦町河浦1075番地1)。

継続審査となった議案

▼平成20年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について(ほか19件)。

採択された請願

▼ミニマム・アクセス米の輸入見直しに関する請願書

不採択となった請願

▼国の制度として、75歳以上の高齢者と子どもの医療費無料化を求める請願書

報告された事項

▼専決処分事項の報告について

※詳しいことは、本庁・総務課総務法制係 ☎1111内線1214へお尋ねください。



▲真夜中の漁に向かう参加者たち

草木も眠る真夜中の漁を体験

9/19・20
新和

～夜の仕切網漁体験ツアー～

9月19・20日、宮南半島ツーリズム推進協議会主催による「夜の仕切網漁体験ツアー」が1泊2日で行われ、県内外から親子連れなど30人が参加しました。仕切網漁体験では、午前3時に仕切網が仕掛けられている宮地浦湾に向けて出発。物静かな暗闇の海で、ライトなどの明かりを頼りにしながら、逃げ回る魚を泥まみれになって捕まえていました。このほか、魚のすり身作りやカヌー体験などを実施。参加者は、海での貴重な体験を満喫していました。

夕暮れのビーチで太鼓や映画を楽しむ

9/21
倉岳

～サンセットメモリーズinえびすビーチ～

9月21日、倉岳えびすビーチで「サンセットメモリーズinえびすビーチ」が開かれました。これは、地域づくり団体・くらたけ応援塾が、同ビーチを活用してまちづくりを行おうと昨年からの実施。イベントでは、特設ステージで勇壮なえびす太鼓などが披露されたほか、夜には同ビーチに設置されたスクリーンで、地球温暖化をテーマにした映画を上映。訪れた200人の観客は「外で映画を見るのは雰囲気違っておもしろかった」と大喜びでした。



▲軽快なばちさばきを見せる「えびす太鼓」の皆さん

須子のまちづくりに誘われて

8/29
有明

～うちわEBI'sが須子地区を訪問～

8月29日、熊本県立大学の学生で「天草Webの駅」の活性化に取り組む『うちわEBI's』のメンバー6人が、須子地区を訪れ取材を行いました。これは、同地区振興会（川口敏勝会長）の特色あるまちづくりを同駅上で知り、興味を持ったことがきっかけ。学生たちは、川口会長らの案内で地区の名所やグルメスポットなどを巡り、道行く住民にインタビューを行うなど、豊かな自然環境のすばらしさや人のやさしさに触れ、有意義な時間を過ごしていました。



▲川口会長(右端)の説明を受ける学生の皆さん



▲救命訓練を熱心に行う参加者

安全で安心して暮らせるまちを目指して

9/27
栖本

～栖本地区防災訓練～

9月27日、栖本地区一円で「栖本地区防災訓練」が行われました。これは、同地区自主防災会と市消防団栖本方面隊、市栖本支所が合同で行ったもので、今年で2回目。訓練は、台風接近に伴う暴風雨で、土砂災害や河川のはらんなどが発生したとの想定で実施。同支所に設置された災害対策本部と連携を取りながら、避難訓練や救命訓練などを行いました。参加した地区住民約900人は、万一の災害に備えて真剣に取り組んでいました。



▲ジャガイモの植え付け方法を熱心に聞く児童

農業に親しみ大切さを学ぶ

9/11
本渡

～耕作放棄地を活用した農業体験～

9月11日、本町地区の農地で青年農業者と本町小学校の児童による野菜の植え付け作業が行われました。これは、耕作放棄地の解消や農業への理解を深めてもらうことなどを目的に、市青年農業者クラブ（大塚陽介会長ほか22人）が実施。この日は、同クラブが再生した411㎡の農地に同校の児童14人を招き、ジャガイモやニンジンなどの植え付けをいっしょに行いました。大塚会長は「農業のおもしろさや収穫の喜びを知ってもらえれば」と話していました。

創立20周年で鳥居を寄進

9/27
牛深

～かつご会・創立20周年記念イベント～

牛深町の秋祭りで神輿を担いでいる「かつご会」（田中開会長）が創立20周年を迎え、9月27日に牛深八幡宮で記念イベントが行われました。イベントは、まず江戸中期から伝わる「神輿かつぎ唄」でスタート。その後、同会メンバーが再建、寄進した第1鳥居の除幕式が行われました。

また、沿道では「神輿がぶり」のほか、同宮境内においては、神輿を激しく練り回す勇壮な担ぎなどが披露され、訪れた見物客からは大きな歓声や拍手が送られていました。



▲寄進した鳥居をくぐる「かつご会」の皆さん

無事故を誓いパレード

9/18
河浦

～秋の全国交通安全運動推進大会～

9月18日、一町田公民館で「秋の全国交通安全運動推進大会」が行われました。これは、同21日から30日までの同運動にあわせて、市の牛深・河浦地区交通安全推進委員会が毎年実施しているもの。大会には、同地区の交通指導員など150人が参加。交通安全功労者表彰のほか、天草相撲甚句会会長・阿部照喜さんによる交通安全にちなんだ相撲甚句が披露されました。その後、参加者は同地区内でパレードを実施し、交通事故防止などを呼びかけました。



▲交通安全パレードに出発するようす

国体での活躍を報告

～天草高校天草西校・ウエイトリフティング部～

新潟県で行われた第64回国民体育大会（トキめき新潟国体）のウエイトリフティング競技に出場した、天草高校天草西校・ウエイトリフティング部で、3年生の高原康幸さんら選手3人が10月15日、入賞報告に市役所を訪れました。高原さんは、少年男子77kg級クリーン&ジャーク種目で優勝し、選抜大会・全国高校総体に続き3冠を達成。また、同種目の85kg級で田原成也さんが4位、56kg級で山田裕矢さんが6位にそれぞれ入賞しました。



▲右から野田・同部顧問、安田市長、高原さん、田原さん、山田さん、平野校長

田舎の原風景や暮らしを体感！

9/29・30、10/10・11
五和

～五和版・暮らし体験モニターツアー～

五和ツーリズムネットワークでは、五和地区の海や山を巡りながら、暮らしや文化などを体験する1泊2日のモニターツアーを9月29・30日、10月10・11日に開催しました。ツアーには、旅行者や観光団体などの11人が参加。釣った魚の漁協への水揚げ作業や太古の塩作りなどのほか、民泊や歴史散策、収穫したみかんを使ったジュース作りなどを体験しました。今後は、モニターの意見を参考に、ツアーの本格開始に向けて準備を進める予定です。



▲慣れない手つきで干シダコ作りに挑む参加者

秋晴れの空の日を楽しむ

～空の日フェスタ～

9月19日、「空の日フェスタin天草空港2009」が同空港で開催され、多くの家族連れなどでにぎわいました。

これは、同20日の“空の日”にあわせて毎年実施しているもの。会場では、空港内を巡るバスツアーやヘリコプターの展示のほか、パイロットなどの制服を試着することができる“なりきりコーナー”を設置。パイロットや客室乗務員の制服に身を包んだ子どもたちは、服の感触を確かめたり、誇らしげにポーズを決めたりして楽しんでいました。



▲どう？似合っているでしょ？

若返りの秘けつなどを学ぶ

～市健康づくり講演会～

10月16日、「天草市健康づくり講演会」が天草市民センターで行われ、さわやか大学生など約450人が参加しました。これは、運動習慣を身に付け、健康的で楽しく充実した毎日を過ごすために必要な運動を学ぶために実施したものです。『あなたの体は若返る！～筋力アップで健康アップ～』と題して、筑波大学大学院准教授の久野譜也氏が講演。久野氏は科学的根拠に基づき、「運動の効果は貯金が効かないので続けることが必要」などと話されました。



▲「健康は個人の問題ではない」と語る久野氏

海のお花畑で散歩をしませんか

～海中展望船・サブマリン号運行再開～

9月19日、海中展望船“サブマリン号”の運行が、牛深町で再開されました。これは、利用客の減少で昨年11月から運休していた同船を、地域住民らで設立した会社「ブルマリンサービス」が業務を引き継いだことで実現。国内初の国指定海中公園である“牛深海中公園”を遊覧するサブマリン号は、船底の両面などにあるガラス窓から、透明度の高い海や海中に生息する熱帯魚やサンゴ礁などを見ることができます。皆さん、ぜひご利用ください。



▲運行を再開するサブマリン号



▲大物釣りにスタッフも熱いまなざし

交流を深め「笑顔」も大漁！！

10/3
天草

～天草西ブロックふれあいいきいきサロン交流大会～

10月3日、牛深・河浦・天草地区で活動している高齢者サロンの交流大会が、天草勤労者体育館で開催され、地区内36サロンの会員や中学生など、約360人が参加しました。市社会福祉協議会主催で、今年で3回目。大会では、輪投げや魚釣りレースなどのレクリエーションのほか、ユーモアたっぷりの寸劇や踊りなど、和気あいあいの中で実施。今回初めて参加した人は、「こんなに楽しいとは思わなかった。次回もぜひ参加したい」と話していました。

スポーツの祭典に町民集結！

10/10
御所浦

～第33回町民体育祭～

10月10日、御所浦小学校グラウンドで「第33回町民体育祭」が開催されました。これは、御所浦まちづくり協議会が、町民どうしの親睦を深めるため2年に1度行っているもので、町内の5地区対抗で実施。巧み競走やリレーのほか、参加者が相撲の力士にふんする仮装行列など28種目で熱戦が繰り広げられ、観客からは盛んな声援と拍手が送られていました。最後は参加者全員で御所浦音頭を踊り、楽しい1日を過ごしました。



▲コンテナ運びリレー。観客もハラハラドキドキ！

国の伝統的工芸品の魅力にふれる

10/9～13
天草

～天草西海岸陶芸まつり～

10月9日から13日まで、「天草西海岸陶芸まつり」が天草町と天草郡苓北町の窯元など11会場で開催されました。今回で21回目を迎えたこのまつりには、期間中多くの陶磁器ファンが来場し、国の伝統的工芸品の魅力を堪能していました。また、一部の会場では、専用の皿にお気に入りの絵を描き、オリジナルの皿を作ることができる“絵付け体験”を実施。体験した人たちは、思いおもいの絵を真剣なまなざしで描いていました。



▲真剣なまなざしで絵付けを行う参加者



市長随筆



10回目を迎えた
天草大陶磁器展

天草大陶磁器展が、今年で記念すべき10回目を迎えました。第1回は平成12年、熊本県民文化祭を天草で開催し、メインテーマの一つに「陶芸」を掲げ、講演やシンポジウム、天草大陶芸展を実施したのがはじまりです。

国の伝統的工芸品に指定されたことも「陶磁器の里づくり」を大きく前進させました。大変な不景気の中、世界に秀でた技術力で、製品づくりを続ける中小企業のように、を、テレビでよく目にします。このような時代だからこそ、ものづくりの大切さが問われているのかもしれない。

天草が、全国の陶磁器原料の8割を占める優良な「天草陶石」の産地であることは知られていましたが、地元でも伝統を受け継いだ窯元や新興の窯元などが、がんばっておられましたので、これをいかし「陶磁器の里づくり」を進めようとして取り組んだものです。平成15年3月、「天草陶磁振興協議会」のご努力により、

回を重ねるごとに出席者も増え、県内外からの多くの人が出でにぎわう大陶磁器展。天草の宝である天草陶磁器が、さらに光り輝くよう、次のステップへと進む、第10回の大陶磁器展だと思っています。

天草市長 安田 公寛

宝島の健康



いし 蓑田 一さん
(新和町碓石・81歳)

—— 毎日の楽しみは？
家の近くにある畑で、妻といっしょに四季折々の野菜を作ることです。たくさん



作って子どもたちに送ったり、近所の人におすそわけしたりしています。

—— 健康の秘訣は？

週2回のゲートボールの練習で体を動かすこと。また、地域づくり団体の「ひま陣工房」で、仲間と炭焼きなどをしながら世間話をする事です。体力には自信があり、若いころは「嵐山」のしこなで本渡の招魂祭の相撲に出場し、15人抜きを達成したこともあります。



わかっさい 若っ喝采

小浦七瀬さん (河浦町新合・23歳)

四季折々の自然を満喫できる天草が大好きで、地元を離れることなく働くことができたなら、小さいころから思っていました。念願がかなって高校卒業後、地元で介護の仕事をしています。今は、介護福祉士の資格取得を目標に勉強中です。休日は、ミニバレーやマラソンをしてリフレッシュを図っています。



みんなで子ハイヤをがんばりました!!

集中力と自立を旨とした
モンテッソーリ教育の縦割保育
本渡カトリック聖心幼稚園(大浜町)

本渡カトリック聖心幼稚園(渡邊満智子園長・全園児57人)では『子どもたちは生まれながらにして、自己教育力を持っている』という考えのもと、「環境を整えること・伸びようとする力を助けること・自ら集中できること」に力を入れています。

このような中で、子どもたちは、園が発達段階に応じて開発・準備した教具を自分の考えで手に取り、後片づけまできちんと行っています。また、もちつきやクリスマスなどの伝統行事の実施や子ハイヤへの参加、ケアホームへの訪問など、地域に根ざしたさまざまな活動を体験することで、自立心や考える力を養い、温かく、調和のとれた人格の形成を目指しています。

心身ともにたくましく

もみじ保育園(天草町)

もみじ保育園(松浦四郎園長・全園児53人)では、「昼間の兄弟」を合言葉に「保育園は大きな家族」であるという方針のもと「自分で考え自分で行動する子・野山を元気にいっばいに駆け巡るたくましい子・手つなぎのやさしい子」などを目標に、乗馬体験や遠

出の散歩、自分たちで作ったお米や季節の野菜を使ったクッキングなどを実施しています。園内は、このようなさまざまな体験を通して、心も体も日々たくましく成長を続ける子どもたちの笑顔で、いつもあふれています。静かな山里に、いつまでも子どもたちのにぎやかな笑い声響き渡り、地域の人たちの生きる支えとなっております。ことを願っています。



いつも元気いっばいの園児たち



力を合わせて勝利をつかむぞ!

目標を達成する!

手野小学校(五和町)
6年 宮下 史圭

手野小のソフトボール・サッカー部は35人の部員で、その中に女子が7人入っています。私は、サッカーのキャプテンをしています。キャプテンとしてすべきことは、まだまだできていませんが、みんなが協力して支え合っているのととても良いチームです。今は、ターンやフェイントに力を入れて練習をしています。苦手なプレーがあっても、お互いのプレーを見せ合ったりまねし合ったりして、がんばっています。

今の目標は、大きな大会で予選を勝ち抜き2日目に残って、決勝に進むことです。これからは、キャプテンとして良いプレーができるようになって、チームをもっと強くしていきたいです。

ぼくのわたしの学校生活 自律

自律した人間像を
目指して

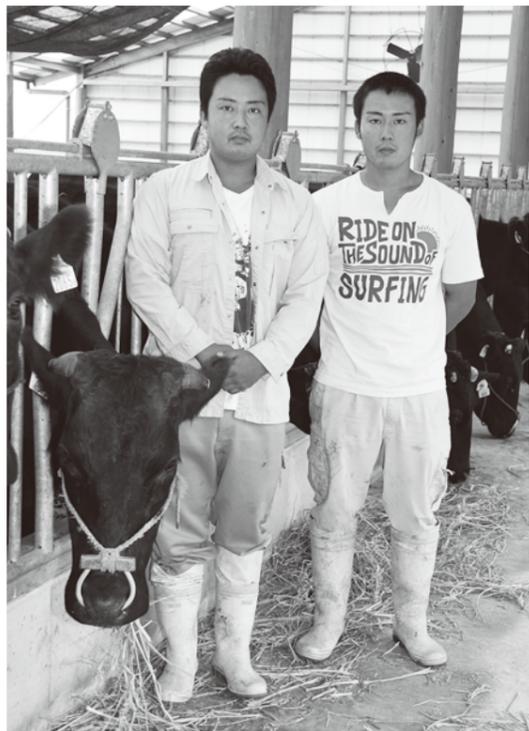
天草高校(本渡町)
2年 下城 圭成

天草高校は、今年度創立133年を迎え、約3万人の卒業生を輩出している伝統校です。「正大・剛健・寛厚」の三綱領は、天高生の目ざすべき姿として、今も在校生に受け継がれています。本校は昨年、校舎の耐震化が行われ、教室の内装も美しく整備され

ました。このような環境の中で、先生のご指導のもと、私たちは日々授業や課外などに取り組んでいます。また、生徒の部活動への加入率が非常に高いことが特色のひとつです。専門の先生も多く、充実した活動を行うことができるため、私たちの自律心と健全な精神を養うために役立っています。今後とも、自律した人間像を目指しながら学んでいきたいと思っています。



体育祭での人文字



きら煌めく人々たち

「黒毛和牛の飼育にかける兄弟」

山並 彰一郎さん、幸一郎さん（倉岳町宮田・25歳、23歳）

倉岳町宮田に住む山並さん兄弟は、先祖から代々続いている黒毛和牛の飼育を受け継いで、現在、母牛70頭と子牛40頭を飼育している。もの心ついたころから牛は身近な存在で、今の仕事に就くことに迷いはなかったが、1日たりとも気を抜けない、動物を育てることの苦労も感じている。

「自分の牛を赤ちゃんから育て、それから子どもが生まれたときの喜びはひとしお」と、笑顔で語る兄弟のこれから。母牛を150頭まで増やし、経営的にも立派に成り立たせていくこと。「牛を育てることが何よりも楽しい」と語る、兄弟ならではの黒毛和牛への期待したい。

また、牛舎を清潔に保つたり、牛に予防接種をするなど健康管理にも気を配っている。「出荷のときに、ていねいに育てた子牛が高値で引き

取られるのがとてもうれしい」と苦労が報われたときの喜びを語る。

しかしながら、この3年でエサの原料となるトウモロコシや大豆の価格が高騰し、多額の生産コストがかかるようになった。また、全国的に牛肉の消費量が減少していることにより、需要よりも供給が上回っている状況もあり、世の中が不景気で経営も楽ではないが、今が我慢のしどころ」と語る。

2人が育てた子牛は、肥育農家に引き取られ、成育されていく。「健康な牛を肥育農家に引き渡して信頼関係を築くことも重要なことだと思っている」と。

ハッピーバースデー

今月で1歳になります



盛田 心咲ちゃん
有明町須子
父・洋平さん
母・理恵さん

遊ぶことと食べるのが大好きです♪



大塚 博奈ちゃん
本渡町本戸馬場
父・知博さん
母・加奈子さん

いつもパワー全開！これから皆さんよろしくお願ひします。



田中 藍ちゃん
久玉町
父・裕一さん
母・多恵子さん

パパ似でとってもかわいいです♪ 碧お兄ちゃんが大好きです！



若松 凜太郎くん
本渡町本渡
父・俊さん
母・由美さん

好奇心おうせいな凜太郎！元気にすくすく大きくなってね。



福富 悠衣ちゃん
志柿町
父・俊さん
母・智恵子さん

元気いっぱい！笑顔がステキなゆいです。すくすく育ってね☆



吉田 航くん
有明町赤崎
父・忍さん
母・留美さん

海兄ちゃんと仲良く元気に育ってね♡ 海・航大好きだよ♡



千葉 唯愛ちゃん
下浦町
父・勝幸さん
母・桐子さん

笑顔がステキ♡ぱぱとばあばが大好きです♡



船本 美咲ちゃん
新和町小宮地
父・文和さん
母・玲子さん

皆さんに、かわいがってもらって、幸せです。また声をかけてね。



坂口 結蘭ちゃん
本渡町本渡
父・優作さん
母・富美さん

わが家のいやし系。これからも一歩ずつゆっくりと大きくなってね!!

12月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限=11月10日(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631 (住所記載不要) 天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

現代に息づく 歴史の証

「福連木の子守唄」(天草町)

福連木の子守唄は、古くから福連木地区に伝わる子守唄で、市無形民俗文化財に指定されています。同地区は、江戸幕府の「官山」があったことで知られています。その昔、村人は山に自由に出入りしながら、日々の生活の糧を得ていました。しかし、山では良質の檜が取れていたことから、幕府の管理下におかれてしまいます。村人は山への立ち入りを禁じられ、生活はしだいに困窮していきます。このような中で、村の若い娘たちは、家計の負担を軽くするために子守奉公へ出されるようになり、この唄が生まれたとされています。同唄は、子どもをあやすための歌というよ



▲子守唄を披露する福連木小学校の皆さん (写真は平成20年11月9日の福連木子守唄&童謡まつり'08in天草)

りは、子守をする娘たちの哀しくも寂しい心情を歌った「守り子唄」でもあり、現代に至るまで地区の伝統民謡として歌い継がれています。なお、11月7・8日に福連木子守唄公園で「全国子守唄サミット&フェスタ'09in天草」が開催されます。

皆さん、ぜひお出かけください。

地域ぐるり



川をいかしたまちづくりに取り組み

栖本まちづくり協議会(松尾悟会長)

栖本町の中心部を流れ、飲用水や農業用水の源となっている河内川には、かつてはいたとされる言い伝えが残っています。栖本まちづくり協議会では、このかつて伝説が残る同川をいかしたまちづくりを展開しようと、さまざまな取り組みを行っています。まず、この川の豊かな恵みで育った米のPRをしようとして「栖本オリジナル焼酎」の販売を計画し、酒造会社への原料の供給も終わりました。現在は蒸留段階に入っていて、来年4月の発売に向けて準備を進めています。

また、ホタルが乱舞する豊かな河川環境を守りながら、自然を大切に育てていくことを「栖本ホタルの会」を設立。今年度は川の現状を把握



▲河川の清掃活動を行うようす

【編集発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp



編集後記

先月、若いころよく行っていた「リンゴ・●」という気分が良くなる水を出す店に続けて行きました。ママさんは、相変わらず元気に歌ったり踊ったり。私は、下手な歌を青筋立てて熱唱。ただ、当時のように「カウンター上のダンサー」にはなれませんでした。【凡】

最近、日本のゴルフ中継を見ていたとき、外国人選手のミスショットで拍手をしたり、打つ瞬間にカメラのシャッター音がしたりと、観客のマナーの悪さには残念でなりません。諸外国に比べて、プロスポーツに対する観戦マナーの意識が低いように感じます。【走】

11月9日までは「読書週間」。最近の私は、もっぱら子どもへの絵本の読み聞かせで、ちょっとした読書気分を味わう程度です。ただ、その短い物語に込められた教訓にはいつも感心。あとは、子どもに何度も「ガオー！」と言わされなければ文句無し…です。【素】

山々が色あざやかに染まり、秋も深まってきました。日ごとに寒さが増す今日このごろ、鍋のおいしい季節になりました。食卓での家族そろって鍋をとり囲む姿は、食事の原点のように思います。心も身体もほっこり温まり、楽しい時間を過ごしたいものです。【葉】

～倉岳名産「榎の実コンニャク」～



倉岳町は、東は念珠岳、北西部には天草最高峰の倉岳と三方を山に囲まれています。そこで、昔の人が榎の実からでんぷんが取れることを知り、いつのころからか「榎の実コンニャク」を作るようになりました。今では、法事などの精進料理として出されるところもあります。皆さんも、ぜひ一度お試しください。

材 料 (約10人分)

榎の実でんぷん…………… 280g
水 …………… 1,000cc

※酢みそなどで食べる。



作 り 方

- ①榎の実を集めて、天日で4～5日ほど実が割れるまで干して、皮をむき、水につけてあくを抜く。
- ②ミキサーで実をつぶし、粉にして布でこす。
- ③沈んだでんぷんをボールに入れて、再び1週間くらい毎日水を変え、あく抜きをして天日に干す。
- ④材料をなべに入れて焦げないように底から混ぜながら、10分ほど炊く。

提供：市食生活改善推進員協議会

市のシンボル



【市の花】
はまぼう



【市の木】
あこうの木



【市の鳥】
かもめ



【市の魚】
鯛

市民憲章 平成21年3月27日制定

わたしたちは、将来にわたって
夢と希望に満ちあふれた天草市となることを願い、
ここに天草市市民憲章を定めます。

- 一 感謝の心を持ち、豊かな「しぜん」を守ります
- 一 ふるさとを愛し、誇れる「ひと」を育てます
- 一 恵まれた風土を活かし、「ものづくり」に励みます
- 一 伝統と文化を学び、安らぎのある「まち」を創ります
- 一 世代の調和を大切に、健やかな「和」を広げます